

金沢市産学連携ものづくり技術交流塾 金沢美大デザイン講座

2022

デザイン入門セミナー

参加無料

Zoom参加

「サステナブル経営に欠かせないデザイン思考」

現在、世界中でサステナビリティ(持続可能性)の考え方に関心が高まっています。デザインにおいても、環境に配慮した持続性のある製品開発が求められています。本セミナーでは、金沢美術工芸大学の先生や大手企業の製品開発に関わる方の実例を基に分かりやすく説明し、初めて学ぶ方でもデザインに関する理解を深めていただけます。

2022年10月7日(金) 14:00-16:00

実施方法: Zoomを利用したオンライン配信

※PC等の準備やZoomのインストールは各自でお願いいたします

対象: ものづくりに携わる企業経営者、企画開発者など

申込締切: 2022年10月5日(水)

- 内容:
1. 「左官の技から生まれた心地よいブランド soil」
soil 株式会社 代表取締役社長 石動 博一 氏
 2. 「サーキュラー・エコノミーで考えよう」
金沢美術工芸大学 製品デザイン専攻 教授 安島 諭 氏
 3. 「デザインを経営に取り入れる」
エイジデザイン株式会社 代表取締役 稲垣 揚平 氏
 4. 講師3名によるパネルディスカッション・質疑応答



石動 博一 氏 (Hiroichi Isurugi)
soil 株式会社 代表取締役社長

専修大学卒業。陶石動左官工業所(現陶イスルギ)に入社し、アッシュコンセプト社のデザインコンサルティングを受け、soilブランドを確立した。2015年、soil株式会社設立。地元企業のブランディング成功例として、注目を集めている。

過去の受講風景



昨年の成果発表(市役所)



過去のデザイン例



「デザインワークショップで体験！ 企業間コラボレーションによるこれからのものづくり」

金沢美術工芸大学の学生、講師陣と一緒に、製品開発のプロセスを学びます。ワークショップを通じて参加者同士がコラボレーションし、課題やその解決策について考え、製品企画を立案し発表します。本講座では、ものづくりのプロセスにおけるデザインの重要性を理解し、企画立案を体験することで、参加者の今後の経営や製品開発に活用していくことを目指します。

2022年10月18日(火) / 10月25日(火) / 11月1日(火)
11月8日(火) / 11月15日(火) 各回とも 14:00-16:00

会場: 金沢未来のまち創造館 多目的室2 (金沢市野町3丁目11-1)

実施方法: 会場に集い、講師・学生と共にワークショップを行います(全5回)

※参加にあたりインターネットに接続可能なPC等を各自ご用意ください

- 対象:
- ・ものづくりに携わる企業経営者や企画開発者などで、金沢市内の事業所や生産拠点にお勤めの方、又は金沢市内在住の方
 - ・5回とも出席できる方
 - ・他の参加者とのコラボレーションに同意いただける方

参加費: 5,000円(5回分)

定員: 6名(申込多数の場合は抽選により決定します。1社あたり1名まで)

申込締切: 2022年10月14日(金)

- 講師:
- 金沢美術工芸大学 製品デザイン専攻 教授 安島 諭 氏
 - 金沢美術工芸大学 製品デザイン専攻 教授 根来 貴成 氏
 - エイジデザイン株式会社 代表取締役 稲垣 揚平 氏
 - 山田和紀デザイン室 代表 山田 和紀 氏

美大生と一緒に学べる

デザイン開発体験塾

全5回

デザイン開発体験塾カリキュラム 会場：金沢未来のまち創造館 多目的室2 各回とも 14:00-16:00

全5回

第1回 10月18日(火)

● 課題を知る・ブレインストーミング

これからのものづくりを、ブレインストーミングを通じて参加者全員で考えます。

第2回 10月25日(火)

● 問題を定義する・マッチングチームでディスカッション

多様な視点で広く捉えた課題から、様々なフレームワークを用いて、自分たちが解決し提案すべき「問い」となるものを明らかにします。

第3回 11月1日(火)

● アイデア創出・スケッチ化

問題に対する解決策をブレインストーミング・ディスカッションを通じて広く考案しスケッチとして具体化していきます。

第4回 11月8日(火)

● ビジュアライズ

第1回～第3回の体験塾でのアウトプットを参考にし、製品企画を、参加者ごとに分かれて考えます。講師のアドバイスや学生の表現力によるサポートを受けて、分かりやすい企画書の作成を目指します。

第5回 11月15日(火)

● プレゼンテーション

計4回の体験塾を通じて練り上げた企画を、定型の企画書にまとめ、集大成として発表していただきます。

講師

安島 諭 氏
Satoshi Yasushima金沢美術工芸大学
製品デザイン専攻
教授

企業の先行開発や地場産業の振興にデザイナーとして深く関わってきた経験を背景に、大学においてデザイン思考をはじめとする実践を目的としたイノベーションメソッドを教えている。

根来 貴成 氏
Takanari Negoro金沢美術工芸大学
製品デザイン専攻
教授

金沢美術工芸大学修了後、オフィス家具メーカーで幅広いジャンルのデザインを手掛ける。現在は大学での若手育成と社会連携事業を通して、家具デザインの研究に力を注ぐ。

稲垣 揚平 氏
Yohei Inagakiエイジデザイン
代表取締役

金沢美術工芸大学卒業後、メーカーデザイン部門にて商品開発及びデザイン戦略に携わる。2005年に金沢市でエイジデザイン創業。事業の傍ら、デザイン経営の重要性を県内外で発信している。2019年石川県デザイン賞受賞。(公社)JIDA理事。

山田 和紀 氏
Kazunori Yamada山田和紀
デザイン室
代表

金沢美術工芸大学大学院修了後、川崎和男率いる株式会社エイクスデザインに入社。デザイン室を設立後は、地域に密着したデザイン活動の傍ら、石川高専、金沢大学の非常勤講師を勤め、金沢美術工芸大学デザイン工房では、モデル制作指導を行っている。

お申込方法 ※デザイン開発体験塾のお申込方法はFAXとmailのみとなります

1 「金沢市電子申請サービス」による
オンライン申請
右下のQRコードより申請ページに移動できます2 FAXによるお申し込み
下記の受講申込書(FAX用)をご利用ください
FAX:076-240-19033 mailによるお申し込み
mail: igyousyu@city.kanazawa.lg.jp
下記の情報をご入力の上、送信してください

金沢市産学連携ものづくり技術交流塾

金沢美大デザイン講座 2022 受講申込書 (FAX用) FAX:076-240-1903

参加希望講座をお選びください

※両方のお申込みも可

・デザイン入門セミナー

・デザイン開発体験塾
(全5回講座)

※お申込をいただいた方には、今後、金沢市からセミナー等のご案内をさせていただきます場合があります。

参加者情報をご記入ください

企業名	
所在地	〒
TEL	FAX
mail	
(ふりがな) 受講者名	役職

お問い合わせ

金沢市産学連携事業運営委員会事務局 金沢市異業種研修会館 担当:山下
TEL:076-240-1934 FAX:076-240-1903 mail: igyousyu@city.kanazawa.lg.jp

主催

金沢市産学連携事業運営委員会
金沢市お申込方法等の詳細は、Webサイト
「金沢市産学連携ネットワーク」をご覧ください

金沢市産学連携ネットワーク

検索



http://www.kanazawa-sangaku.jp/